



つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校

学校だより

令和元年11月15日

No.438号

<http://www.ginzado.ne.jp/~7tnj-k/>
e-mail k-7tnj@educet.plala.or.jp

いじめと脳のかかわりについて

「いじめは、どこの学校にも、どの学級にも起こりうるもの」です。そこで七谷小学校でも毎月の「心のアンケート」や「お話タイム」など、様々な取組を進めています。発達段階の途中である子ども同士のことですから、多少のトラブルはつきものです。しかし、いじめはどのような理由があろうと許されるものではありません。全校朝会で次のような話をしました。

以前紹介した「いいね」「たのしい」「うれしい」などの「天国言葉」（全校で読んでもらいました）。一方、反対に人に嫌なことを言う「地獄言葉」。他にも嫌なことをしたり無視したりすることを「いじめ」と言います。いじめと脳のお話をします。

脳は、大きく3つの部分があるそうです。

1つめは「ヘビの脳」です。本能を司り、疲れたら寝たい、お腹がすいたら食べたい、など生きていくために大事なところです。ヘビやトカゲはこの脳しかないので、「ヘビの脳」と言われています。

2つめは「ネコの脳」です。喜んだり悲しんだり、泣いたり嬉しかったり、感情を司ります。ヘビやトカゲにはなく、猫や犬がもっている脳なので「ネコの脳」と言います。

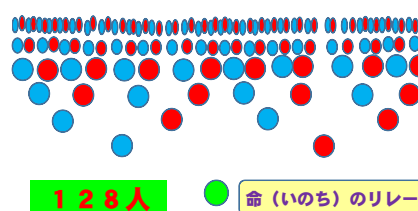
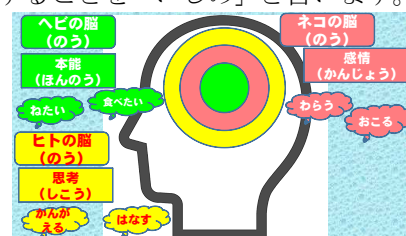
3つめは「ヒトの脳」です。考えたり、話したり、覚えたりする思考を司ります。これは人間だけが持っている脳なので「ヒトの脳」と言われています。

さて、悪口を言われたり、いじめをされたりすると、この脳の中の一つが弱ってしまいます。どの脳が弱ってしまうと思いますか。（1人1回挙手をして、近くの人とその理由について話し合いをしました。その後、全校で発表してくれた人が2人いました。すばらしいです。）正解は「ヘビの脳」です。悪口を言われたり、いじめられたりすると、眠れなくなったり、食事がのどを通らなくなったりするなど、生きるために大事なところが弱っていきます。だから、時には命を奪ってしまうこともあります。

みなさんは、命を一つもっています。その命をくださったお父さんとお母さんがいます。今から8年前、東北大地震という大きな地震がありました。そこで、何千人もの人が亡くなりました。お父さんとお母さんに命をくださったお父さんとお母さんがいます。皆さんから見るとおじいちゃん、おばあちゃんです。そのおじいちゃんおばあちゃんに命をくださったひいおじいちゃん、ひいおばあちゃんがいます。ひいおじいちゃんひいおばあ

ちゃんが皆さんと同じような年の頃、日本はアメリカなど多くの国と戦争をしていました。その戦争で何十万人、何百万人の人が亡くなりました。ひいおじいちゃんひいおばあちゃんに命をくださったひいひいおじいちゃんひいひいおばあちゃんがいます。命はこのように繋がっています。150年ぐらいの中で128人の命が皆さんに繋がっています。これを「命のリレー」と言います。もちろん、もっと昔にはもっと多くの命を繋げてきた人たちがいます。もし、この中で誰か一人でも戦争や災害でなくなっていたら、みなさんはここにすることができなかつたかもしれません。みなさんには、次の命をしっかりと繋げていって欲しいと思います。

人は、悪口を言ったりいじめたりしていると、脳に毒蛇の毒の次に強いと言われている「ノルアドレナリン」というものが出てくるそうです。脳を傷つけたり、病気になりやすくなったりして悪い影響が出ます。反対に、天国言葉を言ったり人に優しくしていると「エンドルフィン」というものが出て、元気で健康な体にしてくれるのだそうです。「天国言葉」いっぱいでも明るく楽しい七谷小学校を、みんなで創っていきましょう。



七谷小の子どもたちには、いじめをしない、許さない子どもたちになって欲しいと思います。そのために全職員で充実した教育活動を進めて参ります。何か心配なことがありましたら、いつでもお知らせください。学校と家庭が情報を共有し合い、お子さんにとって学校生活が明るく楽しいものであるよう力を合わせていきましょう。

思いを歌声にのせて

～加茂市小学校音楽会～

11月1日（金）、加茂文化会館を会場に、加茂市小学校音楽発表会が開催されました。

七谷小学校は5・6年生が「歌よ ありがとう」を発表しました。10月の小中合同音楽会で発表したときよりも、一段と美しいハーモニーを会場に響かせていました。子どもたちもこれまでの練習の成果を発揮することができ、自分たちの歌声に誇りや自信をもつことができたようです。また、他の学校の合唱を聞きながら、さらなる高みに向け、目標をもつことができていました。大きな行事を通して、また、心の成長を感じました。



七谷小学校120周年記念事業 「思い出をつなぐ」VIII

通学路の思い出

昭和48年度卒業生 茂野 武浩

私が七谷小学校を卒業したのは、昭和49年の3月なので、もう45年前になりますね。

スクールバスはありませんので、集落ごとにまとまって歩いて通学でした。舗装された道だったかな？でも、中区と東区をつなぐ岩野橋は、水害で流される前は木の橋だったから砂利道を歩いていたらかもしれません。

2月か3月になると、今の七谷コミュニティセンターのあたりから田んぼの雪の上を「凍みわたり」して学校に行ったこともありましたが、道を歩かないだけ安全でした。

黒水東区は、「学校から近い(!)」ので、中学校に進学しても自転車通学は認められず、徒歩でした。



子どもたちの活躍



北越銀行杯第31回新潟県小学生
バレーボール大会県央地区大会

3位 七谷バレーボールクラブ

第21回BSN少年柔道大会

6年生男子40kg級

3位

ふるさと愛護ポスターコンクール
金賞



文化祭バザーありがとうございました！

今年度の収益金は愛育会特別会計に繰り入れ、児童の教育活動に使わせていただきます。ご協力に感謝申し上げます。

バザー収益	32,275円 (七谷小分)
愛育セール	17,615円
120周年記念マドレーヌ	2,400円